

令和7年度

ちゅうおう

川越市立中央小学校

いもほり体験



第2学年

特色

- 川越市はさつまいもが有名である。そのため、生活科校外学習及びふるさと学習としていもほり体験を行っている。土の中から大きなさつまいもが顔を出すと、子どもたちは歓声を上げながら夢中で掘り進め、自分たちの力で掘ったいもを手にした時の達成感を味わわせることができる。
- いもほり体験の現場までは電車を利用することで、電車の乗り方、車内での過ごし方など社会性を身に付けさせる場ともなっている。

児童の感想

- さつまいもが土の中でどのようなになっているのかが分かった。
- 土の下の方までおいもがあつてほるのが大へんだった。
- 大きなおいもがほれてうれしかった。
- 自分がほったおいもはとってもおいしかった。

成果

- この体験を通して食べ物を収穫する喜びや自然への感謝の気持ちを育てることができた。また、収穫した芋は家庭に持ち帰り、家族と一緒に味わうことで学びを共有し、子どもたちの成長を学校、家庭双方で感じることができた。